



いよいよ12月へ まとめの学習へ

温かい日が多かった秋から一気に寒さが訪れようとしています。新型コロナウイルスの感染予防は継続し、授業や行事を行っています。そうした中でも子どもたちが一生懸命取り組んでいること、保護者、地域の皆さんから温かい声を送っていただきながら教育活動を進められること、感謝しております。

人権参観日実施

11月16日(水)、各学年ごと「特別な教科 道徳」を行い、人権についての学習を参観していただきました。PTA研修部主催人権教育講演会では、津山教育事務所の小野指導主事を講師に「未来を生きる子どもたちのために育てたい力 非認知能力」と題してお話をいただきました。

「がまん強さ 思いやり 挑戦する力」など点数化できない力の非認知能力。これは、読む・書く・計算するなどの学力といわれる認知能力の土台になる、しっかり育み伸ばしたいというお話でした。「つつい結果でみてしまいませんか。プロセスをみましょう。当たり前に見過ごしている出来事にも価値づけることはたくさんありますよ。」と私たちの視点を広げるお話でした。本校の育みたい3つの力「自信 チャレンジ つながり」と重なるお話でした。子どもたち一人一人のよさに目を向け、そのことをしっかり伝えていきましょう。

学校教育目標

「ふるさとを愛し 心豊かにたくましく自ら学ぶ 児童の育成」

- めざす子ども像
- かんがえる子(自ら考え行動する子)
 - やさしい子 (思いやりがあり、助け合う子)
 - がんばる子 (最後までやりぬく子)

岡フィル管楽演奏鑑賞

10月18日(火)

木管楽器の美しい音色が体育館全体に響きます。

生演奏でこそ身体に感じる音楽の心地よさを感じました。

楽器紹介やアニメ、校歌など児童のよく知る曲も演奏していただきました。楽器演奏にチャレンジしたり、子どもたちの合唱との共演もありました。



お礼の言葉は6年生の草刈煌介さん。楽器それぞれの違いに感動したこと、演奏への感謝をしっかりと伝えてくれました。



いもほり 1・2年

10月19日(水)

さつまいもの収穫です。小椋さんの畑をお借りしています。草刈りでもお世話になり、おかげで、長いつるに成長していました。畑から1年生が「オーエス、オーエス！」とかけ声かけて戻ってきました。



「こんなに大きなのが取れたで。」と自慢げにみせてくれました。大きな大きなさつまいもでした。



花植集会

「学校をきれいにしよう」美化委員会が進行して、ペアの学年ごとに、異学年交流として、チューリップの球根を植えました。



左の写真は、6年生が1年生をリードして植えている様子です。春の頃が楽しみです。

海事研修 5年

10月20日(木)

秋晴れ、穏やかな浜風が吹き、眺望にも恵まれた良い日。渋川海事研修所に5年生が来ました。コロナ禍のため一日の研修となりました。



「協力して全力で行うと、大きな力になることが分かった。」「みんなが漕いでいるのを前で見ているとき、カッターが同じタイミングで漕いでいて、たくさん進んでいたの、鳥肌が立ち、すごいと思った。」16人の5年生。決して他の学校より多い人数ではない中



で、どこよりも遠くまで行き、2番目に早く陸に戻ってきた。こうした初めてのチャレンジや「秩序 友情 実践」の生活信条を掲げる海事研修所で過ごす経験が次への自信となることでしょう。そして、きっと良い思い出になるでしょう。



雲と天気の変化 5年

10月21日(金)

気象衛星とインターネットにより天気に関する情報が日常的に見ることができます。

5年生の、雲の動きの変わり方と天気にはきまりがあるのかを考える授業です。

チャレンジとして、一人一人がタブレットを使って調べています。



教室の電子黒板で映像を観たり、全員の意見を瞬時に表示したりしました。



インターネットから資料を集める作業をタブレットで行います。5年生はタブレットに慣れ、操作も早いのですが、複雑な作業を根気よくがんばりました。



「雲は南西から北東へ動き、天気も同じように変化していく」こうしたまとめに至る過程に、インターネットのデータを探し、映像から吟味していく試みがありました。

校内陸上記録会

10月25日(月)

霧雨が時折降る天候に、秋から冬を感じる中、高学年が陸上記録会を行いました。

50m走、60mハードルは全員が行います。

ソフトボール投げ、走り幅跳び、走り高跳びは個人で1種目選択して記録に挑戦です。



よい記録会にしましょう。そのために、集中すること、そして、応援すること。できれば、一緒に競技に参加する友達に「がんばろうな」と声を掛け合うこと。こうした、つながりを大切にし、人の役に立つことに価値があることを担任から伝えていきます。



最後は、高跳びに全員が集まり、最終試技へのチャレンジまで応援しました。

「がんばれ!」「跳べるで!」が響き、バーを越えるたびに拍手が起きた記録会でした。こうした経験が、また一つ自信につながり、なりたい自分を目指してほしいです。

修学旅行

10月28日(金)

すっきりとした秋
晴れの日、6年生が岡
山市・備前市へ行っ
てきました。備前焼
は、「炎と土の芸
術」と教わり、世界
に一つだけの作品を
作りました。窯で焼
かれ、後日届きます。



16 平和と公正を
すべての人に



後樂園から望む岡山城は、リニューアルされ、美しい姿でした。博物館では、岡山の歴史から西粟倉の歴史や文化に関心をもってくださいね、と学芸員さんからお話がありました。テーブルマナーの体験、お土産の買い物も行い、有意義な1日を過ごしました。



消防団の役割 3・4年

11月2日(水)



グラウンドに大きな弧を描いて放水されています。西栗倉村の消防団から8名の方を講師に迎えて防災の学習です。普段はそれぞれお仕事をされ、防災と災害時の復旧のために組織されている消防団の役割を学びます。



土嚢（どのお）を作り、リレーで運んで積み、流水を防ぐ体験にもチャレンジです。



体験とお話を通して、身近な地域の方が命、地域を守っていることを知りました。放水体験は重いホースの感触と共に心に残るでしょう。そして、災害対策での自助「自分でできることはする」が共助にもつながる意識も持ったことでしょう。貴重な授業に感謝しています。

